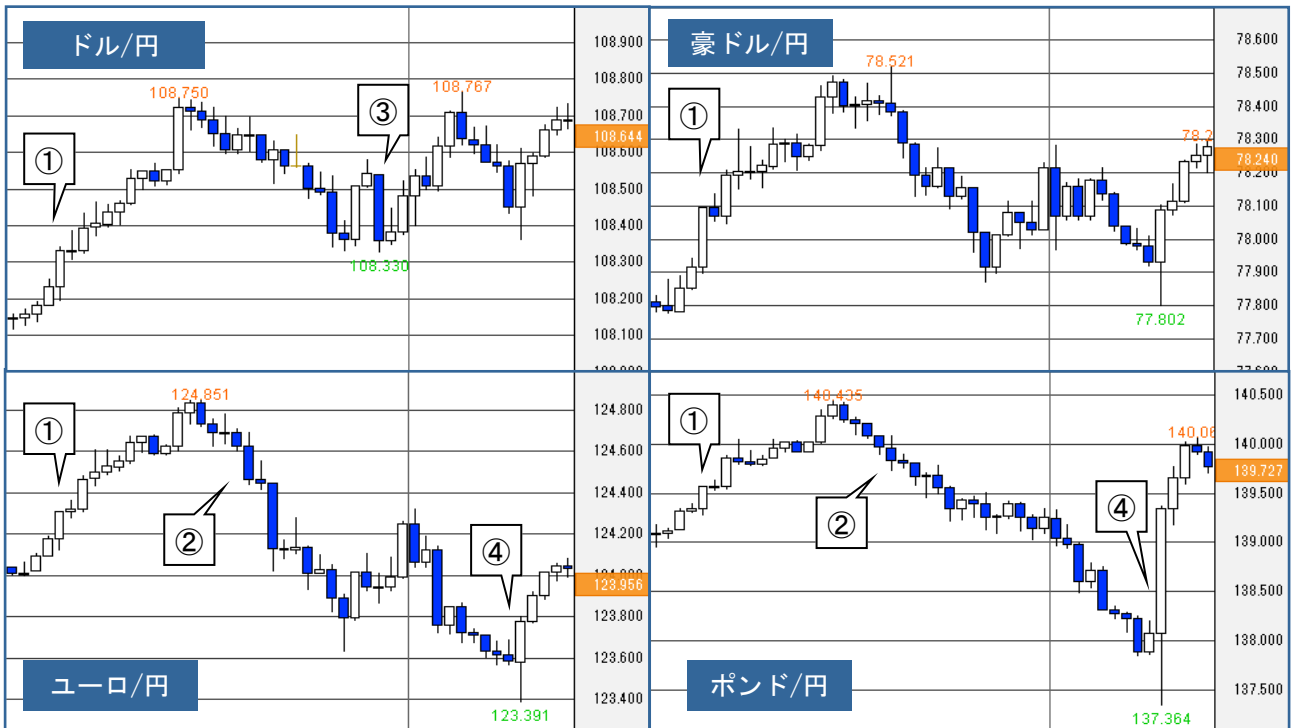


1月16日(水曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 市場は「悪材料慣れ」

### 15日(火)の為替相場

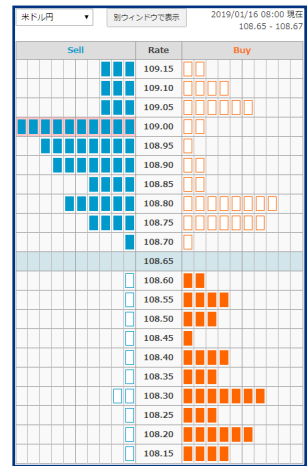


期間: 15日(火)午前7時10分~16日(水)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 中国国家発展改革委員会(発改委)が「第1四半期に経済が『良いスタート』を切れるよう目指す」と表明。中国財政省は、財政支出を拡大し、より大幅な減税と手数料削減を実施すると発表した。中国の景気テコ入れに向けた姿勢を好感してアジア株が上昇する中、円売りが優勢となった。
- ② メイ英首相と欧州連合(EU)が合意した英EU離脱=Brexit協定案の英議会採決が大差で否決されるとの見方から、欧州市場でポンド売りが先行。ユーロもポンドに連れ安した。
- ③ 米12月生産者物価指数は前月比-0.2%、前年比+2.5%(予想-0.1%、+2.5%)となり、食品とエネルギーを除いたコア指数は前年比+2.7%(予想+2.9%)であった。また、米12月NY連銀製造業指数は3.9と予想(10.0)を下回り、前回(11.5)から低下した。
- ④ 英下院議会はBrexit協定案を、202対432の大差で否決。これを受けてポンド/円は137.30円台まで下落し、ユーロ/円も123.30円台へと下落した。しかし、売りが一巡すると、悪材料出尽くしと見たショートカバーの動きでポンドは急激に反発した。メイ首相が超党派協議を今週中に開始する意向を伝えた事もポンドの買戻しを誘った模様。野党・労働党が内閣不信任案を提出したものの、否決の可能性が高いと見られ、悪材料視される事はなかった。

15日(火)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20555.29	5814.565	2570.345	6895.02	10891.79
△195.59	△41.193	△34.580	△40.00	△35.88
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24065.59	0.0130%	2.287%	1.258%	0.206%
△155.75	▼0.0040	△0.014	▼0.039	▼0.025
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5347%	2.7112%	52.11	1288.40	
±0.0000	△0.0088	△1.60	▼2.90	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.100-109.400	123.300-124.700	77.700-78.800	139.000-140.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は、中国が新たな景気テコ入れ策を表明した事などから世界的に株価が堅調に推移する中、108.70円台まで上昇。なお、英議会は欧州連合(EU)離脱=Brexit協定案を大差で否決したが、ポンドは売り一巡後に急反発しており、市場センチメントの悪化には繋がらなかった。米政府機関の一部閉鎖についても打開のメドは立っておらず、閉鎖期間は過去最長を更新中だが、市場にネガティブな反応は見られない。市場は年末年始の大混乱を経て「悪材料慣れ」している模様。そうした中では、ドル/円の下値余地は限られそうだ。本日も株価の堅調推移が続けば、先週に上値を阻まれた109.00円台を再び試す可能性もあろう。これを突破できれば、20日移動平均線(執筆時109.54円前後)前後まで上昇余地が広がりそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
1/16(水)	16:00		(独)12月消費者物価指数・改定値(前年比)	+1.7%	+1.7%
	17:40		(ユーロ圏)ノボトニー・オーストリア中銀総裁、講演	—	—
	18:15	○	(英)カーニーBOE総裁、講演	—	—
	18:30	○	(英)12月消費者物価指数(前月比)	+0.2%	+0.2%
	18:30	○	(英)12月消費者物価指数(前年比)	+2.3%	+2.1%
	18:30	○	(英)12月消費者物価指数(コア・前年比)	+1.8%	+1.8%
	18:30		(英)12月小売物価指数(前年比)	+3.2%	+2.9%
	18:30		(英)12月生産者物価指数(前年比)	+3.1%	+2.9%
	22:30		(米)12月輸入物価指数(前月比)	-1.6%	-1.3%
	28:00		(米)米地区連銀経済報告(ページブック)	—	—
1/17(木)	09:00	○	(日)黒田日銀総裁、講演	—	—
	09:30		(豪)11月住宅ローン件数(前月比)	+2.2%	-1.5%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2019Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com